



2024年7月23日
京都鉄道博物館

山陽新幹線全線開業50周年記念企画展
「山陽新幹線50年展」



1975(昭和50)年3月10日に新大阪―博多間で山陽新幹線が全通し、2025年で50周年を迎えます。これを記念し、山陽新幹線岡山開業・博多開業から現在までのあゆみと車両、さまざまなサービスに注目し、ご紹介します。

開催期間 2024年10月5日(土)~12月15日(日)
開催場所 本館2F 企画展示室

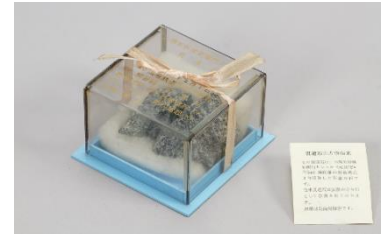


1. 新幹線、伸びる！

(1) 新幹線、西へ

—敷設工事から開業、現在のあゆみを物語る資料を一挙公開！

1964(昭和39)年10月1日、東海道新幹線が開業し、1972(昭和47)年3月15日に山陽新幹線が新大阪—岡山間で開業しました。「夢の超特急」とよばれた新幹線のはじまりを時代背景とともに紹介します。



▲「山陽新幹線新関門トンネル 貫通石」
1973(昭和48)年

(2) 関門海峡を越えた新幹線

—ポスター、記念品、記念切符を一挙公開！

山陽新幹線は、1975(昭和50)年3月10日に博多まで延伸され、新大阪—博多間が開通しました。山陽新幹線全通までのドラマをゆかりの資料で紹介します。



▲「新幹線岡山開業記念スプーン」
1972(昭和47)年

2. 新幹線、走る！

—500系新幹線誕生に向けた試験車両 WIN350 (500系900番台) の資料、初公開！

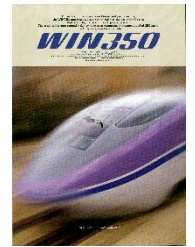
山陽新幹線は、初代0系新幹線電車からN700系新幹線電車まで、技術の発展とともに進化してきました。

新幹線電車の特徴を6つのコーナーに分けて、様々な資料で紹介します。

- (1) 夢の超特急—0系
- (2) 2階建てでより早く快適に—100系
- (3) 「のぞみ」登場！—300系
- (4) 初の300km/h運転—500系
- (5) 快適な車内—700系7000番台「ひかりレールスター」
- (6) 新幹線、九州へ



▲0系新幹線電車前頭部カバー
「新幹線記念号」新幹線15周年記念
1979(昭和54)年



▲【リーフレット】
WIN350
1992(平成4)年

3. 新幹線、楽しむ！～お楽しみの回想録～

鉄道を利用した遠距離旅行は、特急から新幹線へと変わっていきました。これに伴い、人々の旅行の形も変化していきました。こちらのコーナーでは山陽新幹線における楽しみを、車内販売・食・ラッピング車両の3つのテーマで紹介합니다。

(1) 車内販売



▲(左)新幹線女子サービス係制服
(食堂・車販)初代複製 2000(平成12)年
(右)新幹線車内販売員制服 2代目
2008(平成20)年頃

(2) 食



▲(左)100系新幹線食堂車(再現展示イメージ)
(右)【駅弁掛け紙】尾道 特製幕の内 文学の郷
尾道駅・新尾道駅 1991(平成3)年

(3) ラッピング車両

現在運行している新幹線ラッピング車両について、パネル等でご紹介します。

※実物車両のラッピング展示はありません。

図録の販売や、関連イベントについては詳細が決まり次第、お知らせします！

